

2023 年春季 参加報告書

参加プログラム：SMEAG(IELTS)

参加時の学年：1 年、学部：人文、学科：英語英米文化

私がこの1ヶ月間で、英語力の向上だけでなく一人の人間としてとても成長できたと感じています。私は高校生の頃から大学生になったら1年間の留学に行きたいという目標を持っていました。実際、2年生から1年間武蔵大学の協定留学を通して留学に行くつもりでした。しかし、円安などが原因で留学費がとて高くなってしまい、親と相談した結果今回の留学は見送ろうという結論に至りました。正直、2年生のうちに留学に行きたいと思っていた私にとってはとても悔しかったです。そんな時にこの外国現地実習のプログラムを見つけて、親を説得し、このプログラムに参加することになりました。

なぜ SMEAG を選んだのかというと、このプログラムが一番英語力を伸ばすために向いているのではないかと思ったからです。もちろんパンフレットを見た時点で、かなりタイトなスケジュールで大変なプログラムであることはわかっていたのですが、実際は想像以上に大変でした。現地について最初の1週間は環境に慣れず、休日には39度近くの熱が出てしまい、1日中ベッドの上で寝ていました。体もだるく、精神的にもキツく、これが1ヶ月も続くのかと思うと、途方に暮れそうになりました。しばらく体調が治らなかったので、1日授業を休んでしまうこともありました。幸いにもルームメイトが武蔵の生徒だったので、とてもサポートしてもらえました。2週間目の後半あたりからは段々と環境にも慣れてきて、しっかり授業にも参加することができました。毎日朝6時に起きて夜の8時くらいまで勉強漬けの毎日はとても大変でしたが、毎授業で吸収できることはたくさんありました。まず、マンツーマンの授業があったことがとてもためになりました。自分のペースに合わせて授業が進んでいくので、質問もしやすく、先生との距離も近いので仲良くなることができました。グループの授業は様々な国籍の生徒が集まっており、普段は体験できることのない貴重な環境で勉強することができました。特にリスニングのクラスは、初めの方は日本人が私一人だけで、とても緊張していましたが、クラスメートの自由さや発言回数の高さにはとても驚きました。自分ももっと自分を出していいんだ、もっと積極的にになりたいと強く思いました。毎週木曜日の夜には模擬試験があり、その復習を授業中にやる、という流れでした。スコアが上がった時は自分のモチベーションになったし、授業のやる気にもつながりました。SMEAGでの勉強は、もちろん辛く、厳しいけれど、その分必ず結果はついてくるということを学びました。どれだけ辛くても逃げ出さなかったこと、この忍耐力・精神力は今後の自分を必ず支えてくれるものになると思います。

さらに、私はここでの生活を通して日本人であることにとても感謝をしました。学校から外れて一歩外に出てみると、路上で生活している人がいたり、雨が降ったらすぐに壊れてしまいそうな家に住んでいる人や、水道水をそのまま飲めないこと、貧富の差が目に見えてわかること、お金を稼ぐために朝から晩まで働く人、様々な人・暮らしがありました。自分が日本で当たり前と思っていたことは決して当たり前ではないのだと気づきました。この気づきは決して日本には感じることのできないことだったと思います。日本から出て、改めて自分が生きている環境に感謝することは多く、これは海外に行くことの良さの一つではないかと思います。さらに、私が元々持っていた固定概念も様々な国の人たちとの交流を経て、良い意味で崩されました。例えば、中国人は少し怖い人が多いイメージを持っていましたが、私がグループ授業で一緒になった中国人の男性は、とても優しく真面目な方でした。私は自分の中で自然に生まれる固定概念は本当に無意味なことであると気づいた。どんな国籍の人でも、人それぞれ様々なキャラクターを持ち合わせていて、国籍で縛ってはいけないのだと改めて思いました。

長くなりましたが、私はこの1ヶ月という短い期間でたくさんのことを学びました。もちろん英語力を向上させることもできましたが、同時に精神力、今の生活のありがたさなど、日本にはできない経験・学びをたくさんできました。このプログラムを考えている方に強く言いたいです。ここでの勉強は本当に大変です。毎日毎日自分を自分で鼓舞しながら戦い続けた1ヶ月だったと思います。それでも頑張れたのは、一緒に頑張る仲間がいたこと、そして明るく楽しく授業をしてくださる先生がたくさんいたからこそだと思います。私はここでの1ヶ月は人生で一番頑張った1ヶ月であると言い切れる自信があります。そしてこの1ヶ月は今後の私を支え続けてくれる大切な経験になったと思います。決して簡単ではないプログラムでしたが、私はこのプログラムに参加することを強くお勧めしたいです。